

一日児童相談センター

児童のあらゆる相談に応じ、指導を——5月27日、「一日児童相談センター」が開設されます。

これは、県の中央児童相談所と精神障害者更生相談所の主催によって開かれるもので、児童についての相談に応じて診断指導を行うとともに、精神障害者の相談に応じて判定指導を行います。

当日は、児童福祉司、心理判定員、言語治療教員のほか、専門医師などが指導にあたります。相談内容は秘密を厳守します。

■とき・5月27日(金)
午前10時～午後3時30分
■ところ・社会福祉センター
■相談は無料です
くわしくは南園市家庭児童相談室におたずねください。
☎(3) 4444



部落についての俗説

部落の人たちは、昔、人のいやがる卑しい仕事(特に牛馬の殺やその処理など)をしていた人の子孫ではないか、という考え方が、今から二千年くらい前に、中国から種をすることが伝わるまでは、すべての人々は平等であり、他人を蔑視したり、尊い仕事とか

卑しい仕事とかいったものはありませんでした。また、獣狩りや、肉や毛皮を利用することがなかったなら、人類は今日までその種族を保存できたかどうか疑問に思えるほど大切なことでした。

種が伝えられてから人々は一定の所に定着するようになり、食糧にも余裕ができてくると、すべての人々が食物を求めて働かなくてもよい状態になりました。そして、しだいに支配者と働く者とに分れ、耕作に良い条件の所をめぐって小集団間に争いが発生し、後には働き手を確保する手段として他の集団へ戦いをしかけることも起りました。その結果、争いに敗れた人々はその集団の奴隷にされました。このようにして古代の国家が生れ、これらの古代国家では神を祭ることと政治とは表裏の関

同和教育シリーズ ⑥

部落解放への道標

みちしるべ

係(祭政一致)と考えられ、祭神の供え物として献(以下「毛物」と書く)は大切なものとされておりました。この時代には、毛物を殺すことは決して卑しい仕事とは

考えられていませんでしたが、その後大陸から仏教が伝えられて文化が進むにつれて社会が大きく変わってきました。

「牛馬を殺してその肉を食う」とはけがれたこと」とした考え方はどのようにして生れてきたのでしょうか。「仏教が盛んになるにつれて殺生を嫌う風が強くなったからだ」と説く人もいます。これは間違いではありませんが、これだけでは不十分です。それは、朝廷から出された何回かの「殺生を禁ず」という禁令をよく読んでみますと、仏教の殺生戒以上に農耕上の経済的な理由が主となっており、の気がつきます。例えば聖武天皇の天平十三年の詔に「牛馬は人に代って働き、人を養うものである。だから牛馬を殺してはいけない。聞くところによると諸國百姓の中には禁しても殺生をする者があるぞうだが、もしその者を見つけたら、牡牛、牝牛、子牛であろうと百たたくにして重罪につける」とあります。このことから、農耕や輸送のための生産エネルギーである牛馬を確保するために、「殺生をする」と地獄に落ちるといって、殺生を禁ずるために利用して禁止したものであろうと思われまます。その証拠には、彌師が鹿や猪などの毛物を殺すことは禁止され

れず、貴族や武士たちの鷹狩りや養狩りなどは奨励されても禁止されたことはありませんでした。また天皇自らも「御園圃め」などと言って肉食をしており、毛物を殺し、その肉を食ふことなどは決して卑しいこととは考えられませんでした。

また、戦国時代には皮革は馬具や武具の材料として大切にされ、時には皮革加工業者を「御皮師」と言って優遇したこともありま

す。茶道中興の祖といわれる千利久のお師匠は、皮屋・鞆屋といふ人でした。鞆屋の茶道の弟子には千利久のほかに数多くの大名たちがその教えを受けていますが、その鞆屋は大阪の堺で皮革製品を扱う商人でした。

このように、それまで皮革を扱う職業はなんらさげすまれず、べつされる職業ではありませんでした。皮をあつかう人を卑しむようになったのは、前者と同様に江戸中期以降に徳川幕府の政策として四民の下に賤民をつくり、その人々に死牛馬の処理や皮加工の仕事をおしつけ、これを卑しい仕事と定めて差別させるようにしむけたからなのです。すなわち、差別される身分をつくり、その人々の仕事を卑しい仕事として差別させるようにしむけたのです。

保険 市民交通傷害保険

五月末日までに申込みを

交通事故の補償は市民の総力で——というみんなの声から生まれた「市民交通傷害保険」の契約を更新する時期になりました。

昨年この保険に加入していた人も、五月末日で期限切れになりました。五月末日までに加入の手続きをしましょう。

また、昨年加入していない人もこの機会に家族ぐるみで加入していただくようおすすめます。六月以降の加入申込みは、申込みの日から契約が成立したことになりますので早く手続きをしてください。

この保険は、南園市に住んでいる人、および南園市内へ通勤、通学している人が対象です。一人一口で、一年分四百八十円という安

い掛金でありながら、傷害の程度に応じて五千円から八十万円までの高い補償がされています。

事故にあわれたらすぐに市役所まで連絡ください。また、軽いけがでもおろそかにせず、必ず警察へ届出をしてください。事故の日から日時を経過して事故の届出をした場合は、警察で受理されないことがあります。いずれの場合でも、請求のときは警察の証明を必要とします。

申込みは、市役所、支所、農協、連絡員、学校、保育所、幼稚園でうけています。くわしいことなどは公営環境課までおたずねください。

〔公営環境課〕

年金 国民年金に加入していますか

老後の生活、それは年金で保障されます。あなたは、いずれかの年金制度に加入していますか。

国民年金制度は、厚生年金や各種共済組合などの年金制度で保障されていない二十歳から五十九歳までの日本人すべてが加入しなければならぬ年金制度です。

我々の公的年金制度は、一定期間加入し、その間保険料を納めることにより年金を支給する仕組みがとられています。国民年金制度では、その期間が二十五年と定められています。

ところで、現在三十五歳になっている人(昭和十五年四月二日から十七年四月一日までに生まれた人)は、今すぐ加入し、三十五歳

申請 移転のとき補助金

がけ地に近いため「がけ崩れ」などによって被害が出るおそれのある住宅に住んでいる人で、移転を希望される人は、利息の補助や建物をこわすための補助金がもらえます。

■補助対象限度額は
既存建物除却費 五十万円
借入金金の利息補助 百六十五万円

【建築都計係】

相談 行政に対する不満や要望は

行政相談委員は、行政に対する不満や要望などの相談に応じています。

行政相談は、毎月二十日の人權相談と同時に、午前十時から午後三時まで社会福祉センターで行っているほか、相談委員の自宅でも行っています。

行政相談委員は、次の両氏です。お気軽にご相談ください。

5月は
固定資産税
(1期分)
の納付月です

▼山崎喜(下末松) ☎3772
▼山崎豊憲(東崎) ☎31067